



ふるさと
キラリ賞

第20回 ふるさとイベント大賞

「イスが壊れるか、おのれが壊れるか」。そんなユニークで過酷なレースが京都府京田辺市の「キララ商店街」で毎年行われています。2時間の間にキャスター付き事務椅子に乗り、1周約180メートルの商店街の特設コースを何周できたかを競う耐久レース「いす-1GP」。

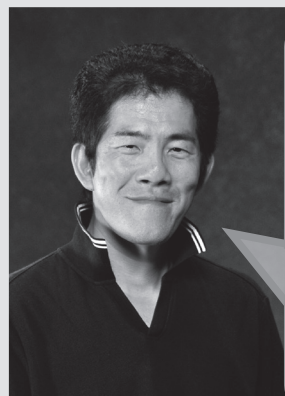
全国初のイベントを開催することで、子どもたちが生まれ育ったまちや商店街を自慢し、誇りに思えるようにという地域の店主たちの熱い思いから誕生しました。

イスに座ったまま地面を蹴って進むという一見簡単そうなレースですが、途中、タイヤがとれたり、背もたれも壊れ、最後には足の根元から折れてしまうほどの過酷さで、1チーム3人が交代しながら、限界に挑みます。

郊外型店舗の増加により、商店街の衰退が全国的な課題となる中で、賑わいを取り戻す商店街の活性化の起爆剤として、京田辺市発祥の「いす-1GP」は先駆的な取り組みとして全国各地の商店街へ、また世界へも広がる一大イベントです。



主催者メッセージ



キララ商店街事業協同組合
理事長

田原 剛さん

毎年全国各地から脚力自慢の強者や、地元や会社の期待を背負ったチームや色とりどりの仮装を施したチームなど、楽しみながら熱い思いをもって、商店街を舞台に激しくも華やかなレースを繰り広げます。

参加したい方も、応援の方も、ぜひ一度、全国各地そして世界にも広がる「いす-1GP」の聖地、京都府京田辺市のキララ商店街までお越し下さい。

評価のポイント

- シャッターが目立つ商店街の活性化を図るため、全国初のイベントを開催しようと店主らが事務椅子レースを発案し、そのユニークさから全国各地の商店街でも開催されるようになっていく。
- テレビや新聞など「いす-1GP」発祥の地としてのPR効果、市外から訪れる選手・観客による経済効果も大きく、賑わいを取り戻す大きな刺激策となっている。
- 商店街の若手店主や従業員のほか、市内に立地する大学の学生等も参加し、自ら考え自主的に行動をおこす組織を結成し運営に当たっている。

次回 開催日程

■開催 日：平成29年3月25日(土)
■開催 場所：キララ商店街（近鉄新田辺駅東地域）一帯
■問い合わせ先：・団体名 キララ商店街事業協同組合
・住所 〒610-1361 京都府京田辺市河原食田10-70
・電話番号 0774-63-5267
・URL <http://www.kiraramall.jp>

わんぐらんぶり いす-1GP『キララ いす 2時間ISU耐久レース』



平成27年開催DATA

自治体名	京都府京田辺市
自治体人口	67,377人 ※H27.12末現在の住民基本台帳人口
主催団体	キララ商店街事業協同組合
開催回数	6回
開催日	平成27年3月28日(土)
開催場所	キララ商店街（近鉄新田辺駅東地域）一帯
観客数	約4,000人